

# 鎌ヶ谷市 市民活動推進センター だより



鎌ヶ谷おやこ劇場 (詳細は4頁に掲載)

## 目次

鎌ヶ谷おやこ劇場 (写真紹介)	p 1
NPO法人花と公園通りの会 (団体紹介)	p 2
心のバリアフリー推進体験事業 (協働事例紹介)	p 3
県内NPOの活動頻度 (データでみるNPO活動)	p 3
イベント情報 (お知らせ)	p 4
役員は給与をもらえないの? (Q&A)	p 4

# NPO 法人 花と公園通りの会

《代表者》 仁平 信夫(にひら のぶお)  
 《所在地》 〒273-0123 鎌ヶ谷市南初富 2-9-47  
 《連絡先》 TEL 047-445-2146  
 FAX 047-445-2149



【きれいに清掃された植栽帯】

## 【活動情報】

活動場所・・・市計画道路 3・4・5 号線船橋我孫子バイパス線（市道 18 号）  
 “稲荷西交差点”の信号～ガスト前の信号の約 1300 メートル区間

- ① 毎月 1 回の道路清掃  
 （第 3 日曜日 午前 8 時～ 9 時）
- ② 同区間及び五本松小学校前の植栽の手入れ  
 （不定期）
- ③ 廃油せっけんづくり
- ④ さくら祭

## 【活動の目的は】

鎌ヶ谷市において、地域住民のためのまちづくり活動を行うことで、多くの市民の方の利益の増進と健全なまちづくりの発展に寄与することを目的としています。

## 【活動の経緯は？】

地域の活性化や商工振興を図るために、花と公園通り商店会を立ち上げました。その際、商店会と NPO がコラボレーションすることで、商店会の活動を様々なまちづくり活動に発展させることができると考え、NPO 法人「花と公園通りの会」を立ち上げました。

## 【団体のアピールポイントは？】

地域の皆さんとともにきれいなまちづくりを行うために道路清掃と植栽帯に花をうえ、道路を利用する市民の心にやすらぎを与える活動を行っています。また、団体運営においては、ピラミッド型ではなく、横のつながりを大切にした運営を行っています。

## 【活動の成果は？】

清掃と植栽を一緒に行うことで道路がより一層整備され、気持ちの良い空間となっています。

## 【団体の課題は？】

継続的に活動が続いているため、協力者をもっと増やしていきたいです。その輪を広げていくことがまちづくりにつながると考えています。花が盗まれたり、わざと枝を折る人がいます。住民自身がどうしたら住みよいまちになるかを考えて、お互いに協力していきたいと思います。

## 【工夫している点は？】

清掃活動をするときに、ゼッケンをつけています。そのことで、私たちの活動を一人でも多くの市民の方々に知っていただきたいと思っています。

## 【エピソードは？】

活動を始めた当初は、化粧品、タイヤなど様々なものが平気で捨てられていました。犬の糞については、一回の掃除活動で、両手の袋に持ちきれないほど拾っていましたが、今ではその数もぐっと減り、タバコの吸殻もかなり減りました。周囲の家でもきれいに花が植えられるようになり、素晴らしい道並みを演出しています。これも地道な活動の成果と考えています。

また、「勝手なことをしている」と文句を言うくる市民の方が最初のころはいましたが、最近では、市民から地域の困り事の相談を受けることもあります。

## 【今後の方向性】

さまざまな PR 方法を活用して、さらに仲間づくりをしていきたいと思っています。



【植栽帯に咲いている草花】

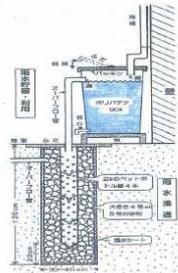
## 礪子水の自然を育てる会と道路河川建設課のコラボレーション

★協働事業とは、行政と NPO がパートナーを組んで事業を行うことで、その成果をアップさせる取り組みです。

### 『誰でも気軽に取り組める雨水の浸透・貯留』 ～まもろう湧水、防ごう浸水～ (H20 年度実施)

#### 【事業内容】

遊水地である礪子水周辺をモデル地区として、どの家庭でも取り組める簡易な雨水浸透・貯留の装置を一般住宅に設置。その利用を通じて、装置利用の方法、試行が行われました。また、雨水浸透・貯留の必要性への理解を広げるために、見学会の実施、パンフレットの作成・配布も実施されました。



<ペットボトル縦4本の場合>

雨水浸透・貯留装置の断面図

#### 【協働による成果】

事業の告知等における効果的な広報の実施や、シンポジウムにおいて道路河川建設課による「雨水の流れ」についての説明が行われたことありますが、実験及びその実験を通して得られたデータ、シンポジウムの開催を通して、鎌ヶ谷市の雨水をめぐる現況について、双方が理解を深めることができたことが大変大きな成果です。

今後、総合治水や水循環の啓発活動等を進める上で、この協働事業の成果が大きな役割を果たしていくことが期待できます。



パンフレット  
「雨水を土に戻そう 貯めて使おう」

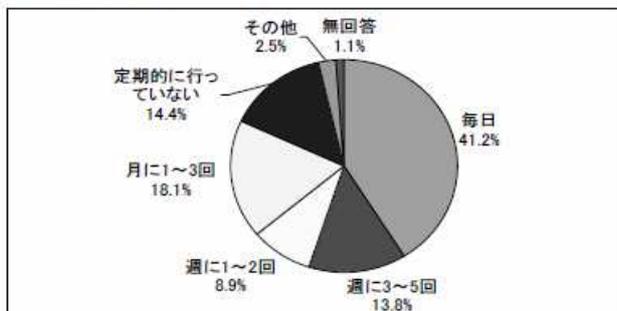
## データでみる NPO 活動

## ～NPO 法人の活動頻度～

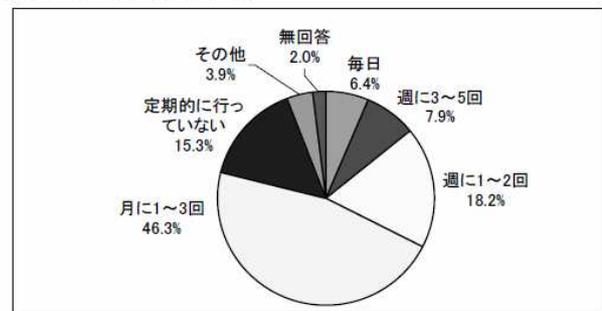
「あなたの団体の活動は、どのくらいの頻度で行われますか？(単数回答)」の質問に対して、それぞれの団体が回答した活動の頻度を、NPO 法人と任意団体とに分けて集計したデータです。

NPO 法人は、「毎日」が 41.2%と一番多く、「週に 3～5 日」が 2 番目で 13.8%という結果でした。「毎日」と「週に 3～5 日」をあわせると半数を超える NPO がほぼ毎日、何らかの形で活動していることがわかります。新たな公共サービスの担い手として、企業や行政のパートナーとして、日々継続的、自主的に取り組みを行っていることが伺えます。任意団体は、「月に 1～3 回」が 46.3%と一番多く、「週に 1～2 回」が二番目で 18.2%という結果でした。NPO 法人と同様、新たな公共サービスの担い手として地域に密着した活動をしています、月における活動の回数が少ないことがわかります。

図表 1-14 活動頻度(NPO法人)



図表 1-15 活動頻度(任意団体)



平成 21 年度国勢調査 平成 21 年度 5 月「NPO 法人数:千葉県知事認証団体一覧」より

福祉や教育、まちづくりや環境等々、日常の暮らしに求められる公共サービスは、その地域性やライフスタイルの変化という背景もあり、多種多様になっています。と同時に、その提供側となる市民活動も、分野のみならず活動形態も含めて、多岐にわたっていることが反映された結果ではないかと思われます。一人でも多くの方が、興味・関心のある分野で気軽に参加できる活動にかかわっていくことで、求められる市民社会に繋いでいくことができるのではないかと思います。

## お知らせ

## イベント情報

「黒マント団参上!!忍者になって遊ぼうよ」  
プロのあそび集団と一緒にまちへとび出そう!!

- 対象 小学生及び関心のある大人
  - 日時 1/16(土) 低学年・1/17(日) 高学年  
子ども 13:00~16:00  
大人 10:00~16:30
  - 会場 鎌ヶ谷市総合福祉保健センター
  - 定員 各日 子ども 40名 大人 20名 先着順
  - 締切 12/31
  - 参加費 ひとり 500円 (保険代)
  - 持ち物 風呂敷、水筒、昼食 (大人のみ)
  - 問合せ ほたる子ども会 担当 武波  
TEL・FAX 047-767-9911  
携帯電話 090-8319-1463  
[mori-koyo@ezweb.ne.jp](mailto:mori-koyo@ezweb.ne.jp)
- ※16日の大人スタッフ大募集

## 子育て応援シアター2009

「子育て世代のママとパパのための Happy  
にぎやかコンサート」

- 対象 I. 4歳までの乳幼児と保護者  
II. ご家族に限り兄弟とおじいちゃん・おばあちゃん
- 日時 11/29(日) 11時開演
- 場所 まなびいプラザ 研修室1

## X'mas会+お母さんのための食育講座

- 対象 4歳までの乳幼児とお母さん
- 日時 12/4(金) 10:30~12:30
- 場所 まなびいプラザ 会議室1

- 問合せ 鎌ヶ谷おやこ劇場  
(幼児サークル「ブランコ」)  
電話 047-412-0234

## Q&amp;A

## 役員は給与をもらえないの?

**Q.** 役員も一般従事者と同様の仕事をしていますが、役員になったばかりに報償がもらえないといわれています。なぜでしょうか?

**A.** 役員がもらうのが役員報酬 (一般従事者は給与) ですが、一般従事者と同じように労働を行い、同じ条件で支払う部分は給与といわれ役員報酬ではありませんので、給与をもらうことは可能です。税法上では、使用人兼務役員という規定があり、定款で代表理事が規定されていれば一般の理事は使用人兼務役員になれます。この部分の給与と賞与は、税法上損金扱い (費用として計上) が可能となります。

(「NPO なんでもどこでも相談 100問 100答」より)

## ..☆.. 写真の説明 ..☆..

鎌ヶ谷おやこ劇場は1992年10月に発足し、地域における芸術体験や、野外での遊び体験を通して子どもと大人がともに育ちあい、子どもが社会参画する機会を広めていく子どもNPOです。

鎌ヶ谷おやこ劇場のお父さんのサークル「To-chans (とーちゃんず)」は市民体育館隣の畑でお芋を栽培しており、毎年3月に植えたじゃが芋を6月に、5月に植えたさつま芋を10月に収穫しています。今年は10月18日にさつま芋収穫祭を開催しました。ツル切りやお芋掘りを体験し、焼きそばやトン汁のお昼ご飯を畑で食べました。掘りたてのさつま芋の前の記念写真はみんないい笑顔。畑では収穫祭の他に夏はそうめん流し、11月にはもちつきもしています。どうぞご参加ください。

- 問合せ 鎌ヶ谷おやこ劇場  
電話 047-412-0234

## 編集後記

街の中ではイルミネーションが見られる季節になりました。年末から年度末にかけての時期は、さまざまな事業のまとめの時期であり、NPOの活動も何かと忙しくなります。また、その時期は多くの助成金申請の時期と重なります。

今年度の事業を踏まえて、来年度の事業を検討し、助成金申請のためのカンタンな準備 (団体概要の作成など) をしておくだけで、面倒な申請手続きも楽に進めていくことができますよ!

発行者・所在地 鎌ヶ谷市市民活動推進センター 鎌ヶ谷市富岡 2-6-1 生涯学習推進センター(まなびいプラザ)1階  
TEL/FAX 047-401-0891 / 047-401-0892  
URL/e-mail <http://www.collabo-kamagaya.jp/> / [sikatu@city.kamagaya.chiba.jp](mailto:sikatu@city.kamagaya.chiba.jp)